



34 ネイチャーストラップ

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

採集してきた自然物（枝、木の実、貝殻）を加工して、ストラップを作ります。

1 ねらい

自然の素材を採集して、想像力を働かせたり、素材の持ち味を生かしたりしながら自分だけの作品を作ることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。

（小学校 生活・図画工作 中学校 技術・家庭）

2 場所・人数・期間・時間

① 場所・人数 大ホール 150人以内 自然観察室、小ホール 40人以内
個人でもグループでも可能（作業台は6～8人が最適）
プレーホールも可（150人以内）であるが、準備に難あり

② 期間 通年

③ 時間 1時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	木の実や貝殻など、必要に応じた自然物	
個人	特になし	
自然の家	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物（木の実、貝殻、年輪） ・グルーガン本体 ・きり ・のこぎり、のこぎり台 ・テーブルクロス ・テーブルタップ ・新聞紙 	※作るストラップの種類により、準備物は異なります(次ページ作り方参照)。
斡旋可能	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイチャーストラップセット (グルーガン用替芯、ペイントマーカー、ストラップ、ヒートン、サンドペーパーなど) 	・1セット35円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

・季節、天候によっては、自然の家の周りでどんぐり等を採集することもできます。ただし、採ったどんぐりからは虫が出てくるので、自然の家で煮沸したどんぐりと交換して使います。

《資料》

○どんぐりストラップの作り方

- ①きりで穴をあけ、グルーガンでヒートンをつける。
- ②ペイントマーカーなどでどんぐりに色を塗る。
- ③ストラップをつけて完成。

どんぐりストラップ

どんぐりの他に、トチノミやクリなどでもできる！

拾ってきた木の実は、自然の家で交換してもらおう。

○貝殻ストラップの作り方

- ①グルーガンで貝殻にストラップ（ヒートン）をつける（形によってはヒートンが必要ない場合もある）。
- ②ペイントマーカーなどで貝がらに色を塗る。
※ヒートンをつけた場合は、ストラップをつけて完成。

貝がらストラップ

貝殻以外にも、海辺で拾ったシーグラスやカニの殻などでもOK！

貝殻ストラップは、穴をあけずに、ヒートンか、ストラップを直接つけて作る。その貝殻にあった付け方を見つけよう！

○年輪ストラップの作り方

- ①木の枝を5mm以上の厚さで輪切りにする。
- ②サンドペーパーで年輪がきれいに見えるまで磨く。
- ③きり（精密ドリル）で穴をあけ、グルーガンでヒートンをつける。
- ④ストラップをつけて完成。

年輪ストラップ



がんばってこするといい作品ができるよ！



穴を深くしすぎると割れるので注意！



色を塗ったり、模様を描いたりすることもできる。